

1 次の問に答えなさい。

【各2点】

(1)  $\begin{vmatrix} 1 & 4 \\ -2 & 2-x \end{vmatrix} = 0$  を満たす  $x$  を求めなさい。

$$\begin{vmatrix} 1 & 4 \\ -2 & 2-x \end{vmatrix} = 1 \times (2-x) - 4 \times (-2) = 2-x+8 = 10-x.$$

よって、上記の行列式が0となるのは、 $x = 10$  のときである。

(2)  $\begin{vmatrix} 1 & 0 & 2 & -1 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 1 & 1 & -1 & 2 \\ 3 & 2 & 1 & 1 \end{vmatrix}$  の値を求めなさい。

まず、第2行で展開してから、行列式の性質を使って、行列式を簡約化する；

$$\begin{aligned} (-1) \times \begin{vmatrix} 1 & 0 & -1 \\ 1 & 1 & 2 \\ 3 & 2 & 1 \end{vmatrix} &= - \begin{vmatrix} 1 & 0 & -1 \\ 0 & 1 & 3 \\ 0 & 2 & 4 \end{vmatrix} \\ &= - \begin{vmatrix} 1 & 3 \\ 2 & 4 \end{vmatrix} \\ &= - (4-6) = 2. \end{aligned}$$

(3) 行列  $A = \begin{pmatrix} 2 & 1 & -3 \\ 1 & 1 & -1 \\ 3 & 2 & 1 \end{pmatrix}$  の逆行列  $A^{-1}$  は

$$\frac{1}{\boxed{5}} \begin{pmatrix} 3 & \boxed{-7} & \boxed{2} \\ -4 & \boxed{11} & -1 \\ \boxed{-1} & -1 & 1 \end{pmatrix} \text{ である.}$$

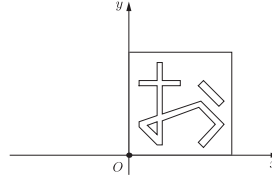
各空欄にあてはまる値を求めなさい。

余因子行列と逆行列の関係式より、求めるものは、 $|A|, -|A_{21}|, |A_{31}|, |A_{22}|, |A_{13}|$  である。ただし、 $A_{ij}$  は、行列  $A$  から第  $i$  行と第  $j$  列を取り除いた小行列である。

2 次の(1)~(4)の各図は、平面における1次変換によって(0)の図を変換した像である。各1次変換の名称を(ア)~(カ)の中から、1次変換を表す行列を(あ)~(か)の中からそれぞれ選び、図右の解答欄に書きなさい。

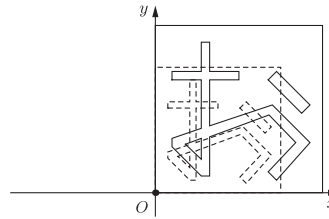
【各1点】

(0)



解答欄

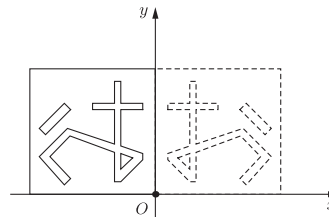
(1)



名称 (オ)

行列 (か)

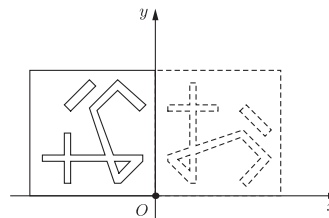
(2)



名称 (カ)

行列 (お)

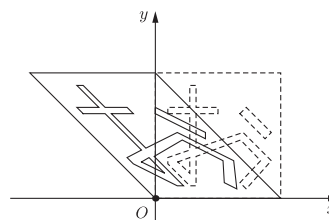
(3)



名称 (ア)

行列 (あ)

(4)



名称 (イ)

行列 (え)

選択肢：名称

- (ア) 回転                      (イ) せん断                      (ウ) 恒等変換  
(エ) 平行移動                  (オ) 相似変換                  (カ) 対称移動

選択肢：行列

- (あ)  $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}$     (い)  $\begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$     (う)  $\begin{pmatrix} -\frac{4}{3} & 0 \\ 0 & -\frac{4}{3} \end{pmatrix}$   
(え)  $\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$     (お)  $\begin{pmatrix} -1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$     (か)  $\begin{pmatrix} \frac{4}{3} & 0 \\ 0 & \frac{4}{3} \end{pmatrix}$

- 3 行列  $A = \begin{pmatrix} 1 & 3 \\ 2 & -1 \end{pmatrix}$  によって表される 1 次変換を  $f$  とする. 次の間に答えなさい.

【各 3 点】

(1)  $f$  による点  $P(3, 2)$  の像の座標を求めなさい.

$$\begin{pmatrix} 1 & 3 \\ 2 & -1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 3 \\ 2 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 9 \\ 4 \end{pmatrix}.$$

よって, 求める像の座標は  $(9, 4)$  である.

(2)  $f$  による点  $Q$  の像が点  $P(3, 2)$  であるとする. このとき, 点  $Q$  の座標を求めなさい.

仮定より,  $f(Q) = AQ = P$  であるから,  $Q = A^{-1}P$  である.

$$\begin{pmatrix} 1 & 3 \\ 2 & -1 \end{pmatrix}^{-1} \begin{pmatrix} 3 \\ 2 \end{pmatrix} = -\frac{1}{7} \begin{pmatrix} -1 & -3 \\ -2 & 1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 3 \\ 2 \end{pmatrix} = \frac{1}{7} \begin{pmatrix} 9 \\ 4 \end{pmatrix}$$

より, 点  $Q$  の座標は,  $\left(\frac{9}{7}, \frac{4}{7}\right)$  である.

- 4 行列  $\begin{pmatrix} 1 & \square \\ \square & 1 \end{pmatrix}$  が定める 1 次変換によって点  $(1, 2)$  は点  $(5, -1)$  に移る. 空欄にあてはまる値を求めなさい.

$$\begin{pmatrix} 1 & a \\ b & 1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 5 \\ -1 \end{pmatrix} \iff \begin{pmatrix} 1+2a \\ b+2 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 5 \\ -1 \end{pmatrix}$$

$1+2a=5, b+2=-1$  より,  $a=2, b=-3$  である. 【3 点】

- 5 1 次変換  $f$  によって, 点  $(1, 1)$  は点  $(1, -2)$  に移り, 点  $(1, -1)$  は点  $(3, 1)$  に移るとする. このとき,  $f$  を表す行列を求めなさい.

$f$  を表す行列を  $A$  とすると, 仮定より,

$$A \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 1 \\ -2 \end{pmatrix}, \quad A \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 3 \\ 1 \end{pmatrix},$$

すなわち,

$$A \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 1 & 3 \\ -2 & 1 \end{pmatrix}$$

が成り立つ. よって,

$$\begin{aligned} A &= \begin{pmatrix} 1 & 3 \\ -2 & 1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 1 & -1 \end{pmatrix}^{-1} \\ &= -\frac{1}{2} \begin{pmatrix} 1 & 3 \\ -2 & 1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} -1 & -1 \\ -1 & 1 \end{pmatrix} \\ &= -\frac{1}{2} \begin{pmatrix} -4 & 2 \\ 1 & 3 \end{pmatrix} = \frac{1}{2} \begin{pmatrix} 4 & -2 \\ -1 & -3 \end{pmatrix}. \quad \text{【3 点】} \end{aligned}$$

- 6  $xy$ -平面内の方程式  $2x - y = 4$  で表される直線を  $l$  とする. 次の行列によって表される 1 次変換によって,  $l$  がどのような図形に移るか詳細に述べなさい.

【各 3 点】

$$(1) \begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 3 & 2 \end{pmatrix}$$

方程式  $2x - y = 4$  において,  $x = t$  とおくと  $y = 2t - 4$  なので, 直線  $l$  上の点は  $(t, 2t - 4)$  と表すことができる (1 点). これを 1 次変換すると

$$\begin{pmatrix} X \\ Y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 3 & 2 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} t \\ 2t - 4 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 5t - 8 \\ 7t - 8 \end{pmatrix},$$

$$\therefore \begin{cases} X = 5t - 8 \\ Y = 7t - 8 \end{cases}$$

となる. この 2 式から  $t$  を消去すると

$$7X - 5Y = (-8) \times 7 - (-8) \times 5 = -16$$

となる. よって,  $l$  の像は直線 (1 点)  $5x - 6y = -16$  (1 点) である.

$$(2) \begin{pmatrix} 2 & -1 \\ -4 & 2 \end{pmatrix}$$

(1) と同様に直線  $l$  上の点を  $(t, 2t - 4)$  と表し, 1 次変換すると

$$\begin{pmatrix} X \\ Y \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 2 & -1 \\ -4 & 2 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} t \\ 2t - 4 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 4 \\ -8 \end{pmatrix}$$

となるので,  $l$  の像は 1 点  $(4, -8)$  である.